

平成 27 年 3 月 25 日  
株式会社オリエンタルコンサルタンツ  
代表取締役社長 野崎 秀則

## 『インフラ整備の意義・コンサルタントの役割』を小学生に出前講座

株式会社オリエンタルコンサルタンツでは、平成 25 年 12 月に全社的な取り組みとして「情熱とやりがいプロジェクト」を立ち上げ、社員の情熱とやりがいの醸成を目的に、経営施策を総合的に実践しているところです。

その施策の一つである、『“仕事そのものが社会貢献”というコンサルタント企業の魅力、やりがいを社会に伝えていく』こととして、平成 27 年 1 月 23 日（金）、昨年に引き続いて 2 年連続で福岡県筑紫野市の原田小学校 4 年生 40 人を対象に、出前講座を実施しました。

出前講座では、将来を担う小学生に対して、道路や橋・河川など具体例を挙げ、インフラ整備が国民の安全・安心な暮らしになくてはならないものであることを説明しました。

生徒からは、「道路や橋などのインフラの重要性がよく分かった」、「コンサルタントという仕事に興味を持った」などの感想を数多く頂き、大変盛況でした。

今後も弊社では、インフラ整備の意義やコンサルタントの役割について、少しでも多くのおみなさまにご理解していただけるよう、取り組みを進めていきたいと考えています。

以 上

<本資料に関するお問い合わせ先>  
株式会社オリエンタルコンサルタンツ  
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011  
URL: <http://www.oriconsul.com/>  
統括本部 三百田、伊藤

■出前講座の様子





■出前講座を受けた生徒の感想文

総合学習「自分さがし夢さがしの旅に出よう」

本日のめあて  
「インフラ整備の重要性を理解しよう～“道路が出来るまで”とコンサルタントの仕事～」

今日は道路や橋といったみんなにとって、とても重要なものである「インフラ」について学習しました。そんなインフラをつくる私たちコンサルタントの仕事を少しでもわかっていただけたでしょうか？  
今日の感想を自由に書いて、教えてください。

「建設コンサルタント」という仕事は、最初何をやるのかはさっぱり分かりませんでした。そして、「インフラ」という言葉も初めて聞きました。  
次に「建設コンサルタント」とは、何をやるのかも知りました。建設コンサルタントという仕事は、私たちにとても必要な道、鉄道、空の橋、川、港、トンネルを作っていることが分かり、人の役にたつ、すばらしい仕事ということに、感動しました。

コンサルタントは、とても大事な仕事だと思いました。みんながより便利で安全にくらすために必要なしせつ（インフラ）をつくるのがコンサルタントの仕事だということを知りました。これからコンサルタントの仕事をみんなに広めていきたいです。

■講師の感想



竜円淳美  
九州支店 技術二部

社会インフラの必要性を分かりやすく伝えることを通して、改めて、自らの仕事が生徒に与える影響が大きいと実感しました。